

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 花の彩

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	動線の確保	日々の整理整頓を心がけています
	2 職員の配置数は適切である	100%	0%	外出時はスタッフの増員	安全の確保ができる体制を整えています
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	バリアフリートイレの手すり設置	必要に応じて配慮しています
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	月1回の職員会議	日々の終礼時に全体確認をして、各自支援記録に記入している
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	年1回実施	保護者様の意見をもとに改善に努めています
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		ホームページと会報での公開後、保護者様に周知連絡をしています
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		現在までに第三者評価は実施できていません
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	研修の情報収集	エルム大阪の研修に職員を割り振り参加しています
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	年2回のモニタリングを実施	モニタリング前にアセスメントシートを保護者様に配布
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	スタッフ間で検討している	時期に合わせた活動を取り入れている
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	SSTの本を参考にしている	ゲームを組み合わせで独自の活動にしている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	日々のスケジュールを作成している	個別の課題を設定をしている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	宿題・創作、個別の課題グッズを作成している	集団活動には、全員を誘い、少しでも参加してもらえるよう促している
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	朝礼にて確認	業務日誌や申し送りノートで共有している
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	終礼を実施	申し送りノートに記載して情報共有している
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	支援記録を作成	月1回の検証をして改善に努めている
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	年2回のモニタリングを実施	必要があれば随時モニタリングを行っています
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	100%	0%	ガイドラインの確認	自立支援活動と日常生活の充実を図る活動ができるよう努めています	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		児発管もしくは、児発管と担当職員が参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	保護者様から予定表のコピーを取らせてもらっている	各学校のホームページも確認しています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	#####	#####		該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	90%	10%		保護者様の了承を得た上で、情報共有しています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	90%	10%	保護者様に確認	必要に応じて対応しています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	90%	10%		エルム大阪の研修に参加しています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	80%	20%	区発行の新聞などで情報収集	地域のイベントや祭りに参加しています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	90%	10%	研修や講演会の案内や情報収集	平野区デイの会開催時に必ず参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	連絡帳や電話、Gメールを利用している	送迎時での引継ぎでお伝えしている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%	0%	問題行動の情報収集	相談があった時は、相談内容をきめ細やかに聞き取り、すぐに対応しています
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	手紙を作成して説明、配布している	見学の時や、契約の際に説明しています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	相談内容の把握に努めています	保護者様に寄り添い、その都度対応しています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	年2回、日程を固定	コロナが明けて、5月・12月の親睦会を開催しています
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		事業所の代表に報告をして、迅速に対応できるよう努めています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	年4回会報発行	「彩たより」会報発行と、インスタグラムで活動の様子を発信しています
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	持ち出し禁止	厳重な注意をして、適切に取り扱っています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	必要な支援をしている	各ご家庭に合わせて合理的配慮をしています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	70%	30%		周辺の立地条件等で、厳しいところがある

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	90%	10%	ファイルを作成している	適宜見直しを行い、必要であれば修正して、モニタリング時に、保護者へ周知していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	3カ月に1回実施	避難訓練を行った時は、消防への報告をしています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	日々の報告	年1回事業所全体での研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%		現在該当者はありません
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	90%	10%	台所に個人のアレルギーを貼付け	保護者様からの情報に基づき対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	90%	10%	報告書を作成	報連相の徹底を図り、共有改善をしています